



最近内務省に於ける路政關係行政處分例

Y A 生

◎戰時又ハ事變ニ際シ軍事輸送上必要ナル貨物自動車運送上必要ナル貨物自動車運送事業ノ實施ニ關スル件

(昭和十八年九月四日 勅令第六百九十五號)

陸軍大臣又ハ海軍大臣ハ戰時又ハ事變ニ際シ軍事輸送上必要ナル場合ニ於テハ軍需品ノ輸送ニ關スル優先救其ノ他ノ特別處理ニ付自動車交通事業法(朝鮮自動車交通事業令ニ於テ依ル場合ヲ含ム)第十六條ノ六第三項ノ規定ニ依ル命令ヲ爲スコトヲ得前項ノ命令ヲ爲ス場合ニ於テハ陸軍大臣又ハ海軍大臣ハ鐵道大臣

ニ協議スベシ但シ緊急ノ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ前項中鐵道大臣トアルハ朝鮮ニ在リテハ朝鮮總督、臺灣ニ在リテハ臺灣總督トス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎軌道法に依る申請に對する處分

東京 都 部
東京 都 部
東京 都 部
停留場位置變更認可並特別設計許可
東京 都 申請に係る標記の件は大塚線中富坂二丁目停留場は過般建設せられたる忠靈塔入口直前に在るを以て約三〇米傳通院寄に

移設し一般の利便を計らんとするの件右は八月七日附監第一、三二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

東 京 都

東京都營 軌道工事方法變更認可

東京都申請に係る標記の件は昭和十六年一月六日辰經第六四三號を以て認可を得たる既橋藏前二丁目間の標記工事は昭和十六年度に於て一部施工せるも殘分に付ては「セメント」の入手難に鑑み鋪裝工法を變更せんとす、尙本工事に供せ停留場附近及曲線箇所を磨耗せる軌條を更新せんとするの件右は八月七日附監第一、三三一號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

京 都 府

京都市營 伏見線假設工事一部變更認可

京都市申請に係る標記の件は軌道伏見線勸進橋附近假設工事は目下府に於て施工中の河川改修工事の關係上假線の一部を變更するの件右は八月三十日附監第一、六一五號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

京 都 府

京都市營 電氣工事方法變更認可

京都市申請に係る標記の件は配電統制令に基き既設發電計及連絡用變電計並送電線路は關西配電株式會社に出資することとなるを以て同社より電力の供給を受けんとするの件右は八月三十日附

監第一、六二四號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大 阪 府

京阪電氣鐵道 京阪線軌道踏切警報機移設認可

京阪電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件は京阪線板方淀橋驛構内新高瀬川、三路切警報機は交通量の變動に伴ひ利用價值大ならざるを以て最近著しく交通量の激増せる伏見變電所前八幡常呂院大和田井澤各踏切道に移設せむとするの件右は八月三十日附監第一、六二三號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大 阪 府

阪神電氣 軌道工事方法變更認可

阪神電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件は北大阪線北陸阪急交叉箇所之菱形交叉は廢滅甚だしきを以て之が更換と同時に構造變更せんとするの件右は八月三十日附監第一、六二五號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大 阪 府

阪神急行 軌道工事方法變更認可

阪神急行電鐵道株式會社申請に係る標記の件は寶塚線池田車庫は現在一ヶ處の引込線に依り車軸の入替操作をなせるも萬一事故發生の場合には運輸上重大なる支障を來す虞あるにより今回非常用引込線及互線を新設せんとするの件右は八月三十日附監第一、六二〇號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

大阪府・兵庫縣

阪神電氣鐵道 車輛設計一部變更認可

阪神電氣鐵道株式會社申請に係る標記の件右は十七年四月七日附監第七八六號を以て認可を受け目下設計中の電動客車三輛の設計を一部變更せんとす、又臺車に在りては臺車側梁中心間距離を僅かに擴ぐると共に電動機の變更に伴ひ一部設計を變更せんとする件右は八月三十日附監第一、六二二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

福岡縣

西日本鐵道 工學方法書記載事項中一部變更認可

西日本鐵道株式會社申請に係る標記の件配電統制令に基き本社經營中の電氣供給事業を九州配電株式會社に譲渡し本社軌道運轉甲電源たる北野變電所の變電々力を既免許(當時)三五〇キロワット變更(當時)一五〇キロワットに變更せんとするの件は八月三十日附監第一、六二二號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

福岡縣

九州電氣 停留信號設備變更認可

九州電氣軌道株式會社申請に係る標記の件は大門停留場信號設備を軌道監査措置命令に基き個別式操作方式より認可「コントローラー」式に變更せんとするの件右は八月三十日附監第一、六一九號を以て内務鐵道兩大臣より認可ありたり。

法 令

若葉吟社詠草

鬪病や青きを踏んで露涼し	露
露涼し門田の秣刈り急ぐ	同
鳥翔つや若葉を漏るゝ露涼し	同
椎の咲く大樹仰げり五月晴	同
カマリヤの晴れ啼く窓邊椎の花	同
防空の槽に散り揺れ椎の花	同
風もなく椎の花散る留守の庵	同
椎の咲く眞晝人なし山の寺	同
神橋を渡ればそこに椎の花	同
椎咲ける窓に仰ぐや編隊機	同
明け初めし裾野の小道露涼し	東邊
雨に着ける小さき驛や椎の花	同
校庭の夕づき來ぬれ椎の花	同
○ 椎の花の香籠りて窓に陽を仰ぐ	野狐
朝な／＼籠に乏しき苺摘む	同